

平成31年度（2019年度） 熊本県立人吉高等学校 全日制 シラバス

教科	情報	科目（単位数）	社会と情報（2）	学年	1	類型	全クラス
学習目標	①情報の収集、処理、表現能力の向上を図る。②情報の信憑性を判断する能力を培う。③コンピュータやネットワークの仕組み、デジタル情報の特徴を理解する。④著作権やプライバシーを尊重し、情報モラルを遵守する精神を培う。						
期間	単元（学習内容）	学習の到達目標				自己評価	
年度初～ 1学期 中間考査	情報社会とわたしたち ・情報とわたしたちの生活 ・情報とメディア	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコン室の利用方法、パソコンの基本的な操作について確認する。 ・情報化の進展による社会の変化を知る。 ・Wordの基本的な使い方とビジネス文書の特徴を理解する。 				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
1学期中間～ ～期末考査	情報の表現と伝達 ・情報の収集と加工・統合、表現の工夫 情報モラル ・情報の信ぴょう性と信頼性	<ul style="list-style-type: none"> ・Excelの基本的な使い方とデータの集計、分析の方法を理解する。 ・情報化の課題を理解し、望ましい情報社会の実現に必要な情報技術について理解する。 				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
1学期期末～ 2学期 中間考査	情報通信ネットワーク ・インターネット上のサービスと仕組み 情報社会における法 ・知的財産権、著作権の適切な利	<ul style="list-style-type: none"> ・情報通信ネットワークの仕組みと、インターネット上のサービスを理解する。 ・情報を保護する必要性と法制度、個人が担う責任などについて理解する。 				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
2学期中間～ ～期末考査	コミュニケーション ・通信サービスによるコミュニケーション ・効果的なコミュニケーション手段の選択	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションの過程とその手段の発達を理解する。 ・さまざまな通信サービスの特徴をコミュニケーションの形態と関連付けながら理解する。 				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
2学期期末～ 3学期 学年末考査	問題解決 ・問題発見と問題解決 デジタル化① ・情報量の単位とデジタル化の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・社会における問題を見つけ、問題解決の流れについて理解し、解決するための方法を考察する。 ・情報をデジタル化するときの基本的な知識・技術を理解する。 				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
3学期 学年末考査～ ～年度末	デジタル化② ・デジタル化された情報の特徴 望ましい情報社会へ ・情報システムの恩恵と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトウェアを通して、デジタル化の方法を知り、その特徴を理解する。 ・情報社会において解決すべき課題と必要となる力について理解する。 				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
使用教材 (教科書・副教材)	教科書「社会と情報」（開隆堂）						
学習方法	授業内で学習内容をきちんと理解し、実習課題を完成させること。授業内で完成しなかった場合は、昼休みや放課後にパソコン室を利用することも可とする。						
評価方法	①定期考査 ②実習課題 ③授業態度						